アラート・ログの出力先ディレクトリ

アラートファイル、Oracle のエラー・メッセージ（ORA-******）やエラー詳細情報であるバックグラウンド・トレース・ファイル名、ログスイッチ情報、ログ順序番号など、Oracle システムの活動記録が出力される

出力先ディレクトリ

～10gR2　初期化パラメータ BACKGROUND_DUMP_DEST で指定されたフォルダ
未指定の場合は、ORACLE_HOME/rdbms/log/trace/フォルダ
ファイル名：alter_＜ORACLE_SID＞.log

11gR1～　初期化パラメータ DIAGNOSTIC_DEST で指定されたフォルダの配下の
DIAGNOSTIC_DEST/diag/rdbms/~~alert/~~＜DBNAME＞/＜ORACLE_SID＞/trace/フォルダ
ファイル名：alter_＜ORACLE_SID＞.log
初期化パラメータ DIAGNOSTIC_DEST が未指定の場合
DIAGNOSTIC_DEST ⇐ ORACLE_BASE が指定するディレクトリ
ORACLE_BASE が未指定の場合
DIAGNOSTIC_DEST ⇐ ORACLE_HOME/log ディレクトリ

アラート・ログのサンプル

Mon Aug 30　23:25:26　2015　　← ログの出力時間
・
・
Starting up ORACLE RDBMS Version:11.1.0.7.0　　起動時の読込みパラメータ
Using Parameter setting in server-side spfile +DATA/sampleDB/spfilesampledb.ora
System Parameter with non-default values
↖ spfile で指定したデフォルト値以外の項目と値
process　＝ 150
spfile　＝ "+DATA/sampleDB/spfilesampledb.ora"
memory_target　＝ 808M
・
・
・
エラーについての情報
Thu Sep 11　05:46:36　2015
Error in file　/hd1/app/oracle/trace/orcl_arc3_14735.trc ← トレース出力ファイル名
ORA-19818 警告 : db_recovery_filedest_size(241568932 ﾊﾞｲﾄ)は、100.0%バイトが使用され、残り 0 バイトが使用可能です　← 発生エラー・メッセージ

トレースファイルとは

トレースファイルとは

トレースファイルとは、Oracle のプロセスの実行経過に関する情報を出力したものを指す

トレースファイルには、２種類あります

１つ目は、SQL トレースファイルであり、これはサーバー・プロセスの SQL 処理の実行を記録したものです

もう一は、バックグラウンド・プロセスにエラーが発生した時に、そのログ情報を出力した（バックグラウンド・プロセス）トレースファイルです

こちらの方を、トレースファイルと呼んだときはこちらを指すのが一般的です

トレースファイルについて

出力されるディレクトリや出力される内容については、次ページのとおりです

（バックグラウンド・プロセス）トレースファイルの出力先ディレクトリ

出力先ディレクトリ

アラート・ログ・ファイルの中で出力先ディレクトリとファイル名が出力されるので、それを確認する

トレースファイルサンプル

Mon Aug 30　23:25:26　2015　　← ログの出力時間

```
Trace file /hd1/app/oracle/trace/orcl_arc3_14735.trc
ORACLE_HOME = /home1/oracle/product/db_home1
        ・
Node name：server1.local.network.jp
        ・
Instance name：  sampled1
Redo thread mounted by this instance：1
Oracle process number：    13
Unix process pid：5864　image：oracle@ server1.local.network.jp
```

↑ トレースに関する概要

・
・
・
・

```
*** Mon Sep 2　10:53:45　2015
*** SESSION ID：(9.1)
        ・

*** Mon Sep 2　10:55:21　2015
Warning：log write elapsed time 518ms,　size 1024KB
        ・

*** Mon Sep 2　10:57:43　2015
Warning：log write elapsed time 518ms,　size 1594KB
        ・

*** Mon Sep 2　10:58:13　2015
Warning：log write elapsed time 518ms,　size 1025KB
```

↑ セッションやエラーに関する情報.

リスナー・ログの出力先ディレクトリ

リスナー・ログは、Oracle リスナー・サービスがクライアントから接続要求を受け付けた記録ログファイルです

出力先ディレクトリ

リスナー・ログファイルのサンプル

Mon Sep 1　09:25:26　2015　　← ログの出力時間

・
・
・

3-SEP-2015 12:25:46　* (CONNECT_DATA=(SERVICE=DEDICATED) (SERVICE_NAME=sampldb)(CID=(PROGRAM=sqlplus)(HOST=dbserver01.jp.oracle.com)(USER=oracle)))
*　(PROTCOL=tcp)(HOST=10.185.153.249)(PORT=59723)) *
establish * sampled * 10

↑
接続に関する情報